

○ サポートブックの様式は福島県発達障がい者支援センターのホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/hattatsu/>

必要なページを印刷して利用してください。

○ 発達障がいのある方、ご家族の方でサポートブックの郵送を希望される方は、氏名、住所、電話番号、希望冊数を書いた紙と送料分の切手を貼ったA4判の返信用封筒（郵便番号、住所、氏名記入）を同封し、郵送で下記まで依頼してください。送料は自己負担となり、切手の貼付ない場合は送付できません。

送料 1冊=140円 2冊=205円 3~4冊=250円

○ 書き方、使い方等についてのご相談を希望される方は下記までご連絡ください。

福島県発達障がい者支援センター

住所 〒963-8041 福島県郡山市富田町字上ノ台 4-1

福島県総合療育センター 南棟 2階

電話 024-951-0352 ファックス 024-951-0359

サポートブックの相談時間 月~金 8時30分~17時まで

祝日・12月29日から1月3日までは休み

○ 配付、ご相談以外のサポートブックに関する問い合わせ先
福島県 保健福祉部 こども未来局 児童家庭課（発達障がい・障がい児担当）

住所 〒960-8670 福島県福島市杉妻町 2番 16号

電話 024-521-8665 ファックス 024-521-7747

ホームページアドレス

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21035a/>

福島県発達障がい者支援体制整備検討会編

ふくしま サポートブックの活用法

サポートブックは発達障がいのある方が、いつでも誰からでも同じ支援を受けることができ、安心して社会生活ができるようになるための支援ツールです。

緑色の「プロフィール」について記入するページ、ピンク色の「サポート」について記入するページ、発達障がいの説明として「発達障害の理解のために」（厚生労働省発行）、コミュニケーション支援のための「コミュニケーション支援ボード」で構成されています。

サポートブックはご本人またはご家族の方が記入・管理します。支援を受けたいときに提示する内容もご本人またはご家族の方が決めることになります。

Q1 「プロフィール」のページにはどんなことを書けばいい・？

「プロフィール」のページには氏名や住所、緊急時の連絡先やこれまで受けてきた支援や治療の経過、現在の行動の特徴や受けている支援について書いてください。

Q2 「サポート」のページにはどんなことを書けばいい・・・？

「サポート」のページには支援を受けるときに支援者に気をつけてもらいたいことを書いてください。どんな生活リズムで暮らしているか、どんなことが好きか、どんな方法であればコミュニケーションが上手にとれるか、かんしゃくやパニックはどんなときに起きるか、どう対応してもらえばいいのか等々、どんな支援方法がご本人にとってよいか、ご本人やご家族が支援者に伝えたいことを書いてください。

Q3 サポートブックはどんな風に使えばいい・・・？

A5 判のバインダーにはさんでご使用ください。

(※このサイズがお店にないこともあります。事前に電話等でご確認されることをお勧めします。)

内容はご本人の成長や変化により変わっていきます。変化に合わせてページを差し替えてご使用ください。

生活のいろいろな場面に携帯できます。必要なときに必要なページをバインダーにはさんで支援者に渡してください。

《使い方の例》

- ① 医療機関を受診するとき→「プロフィール」の部分と「サポート」の22ページ「◎通院」の部分を読む。
- ② ボランティアの方に→「プロフィール」の「1.プロフィール」「2.緊急時の連絡先」と「サポート」の部分を読む。

《バインダーにはさんだサポートブック》



Q4 コミュニケーション支援ボードって・・・？

言葉でのコミュニケーションが苦手な方を支援するツールです。うまく言葉で伝えられないときに絵を指さしてやりとりします。

○ 支援者の方へ

支援の際にサポートブックを渡されたとき、ご本人にとってよりよい支援をするために役立ててください。支援を行う際にサポートブックに書かれていないことについては本人や付き添いの方に質問してください。

サポートブックをお持ちでない方に対しての情報提供をお願いします。また、サポートブックの内容が充実するよう、サポートブックへの記入や、記入された内容へのアドバイスについてご協力をお願いします。